

Q-zaemon Ave. 35

花を支える枝、
枝を支える幹、幹を支える根、
根はみえねえんだな。

比叡山 中山玄晋

いきいき わくわく きらきら
三和銀行 西谷和浩
秋の夜の 良き音楽と 旨し酒
島田佐知子

上町台地の名水

一円、五円の協力で

カンボジアに井戸を

贈りました。

一金 壹百萬円也
カンゲキしてます。

（株）花熊

山本良一

おのこわれ
意気の子 名の子
詩の子 恋の子
ああもだえの子
「鉄幹より」
笹原ブロック工業（株） 笹原宣彦

女は度胸

ステーキはオクソン

NHK 植村 脩

Gute Küche, Gutes Weins,
Vielen Dank!
大阪ユネスコ協会会長 山口

35 Q-zaemon Ave. 35

オクソン倶楽部への
おたより

音楽鑑賞などとは縁遠い私ですが、西垣さんのギター演奏には、魅了されるものがあり感動いたしました。コロンスの話題をギター演奏にのせての発想にも驚かされましたし、またギターそのものが二〇〇年も経っている名器であるという事なども、軽妙な語り口の中で知らされ、プロの厳しさや、ひたむきさを感じました。

編集後記

オクソン倶楽部を季刊誌として発刊して五年目に入りました。当初は不慣れさから編集締め切りが近づくときを痛める日々でしたが、近頃は季刊誌作りに喜びを感じ、ゆるゆると少し持てる様になりました。これは、ひとえに快く寄稿して下さい下さるオクソンのお客様方のおかげであると深く感謝致しております。今回寄稿して頂いた藤本義一先生の「人生は愛を刻む旅なり」という言葉を目標に、今年も愛を持って仕事に、のぞみたいと思っております。

店主 山口

商人と一口にいうが、江戸の元禄時代にはすでにいくつかの業種に分類されている。問屋、仲買、小売の三分類の中で、問屋でも幕藩の御用を勤めるのが御用商人と呼ばれ、投機的取引の商人もあり、物流に従事する商人（車馬）もあった。そして、いづれの商人も成功をおさめるためには「才覚」がなくてはいけないとされた。才覚とはなにか。知恵である。現代における企画力である。他人の考えない商いの工夫を見つけた者が勝者となる。博奕に勝って儲けたり、詐欺とか入聲による栄耀は一切認められないのが原則であり、商人の心得としては、我が尊敬する元禄期の流行作家、井原西鶴先生の作品「日本永代蔵」の一節を借りれば、一商売



にも油断なく、弁舌手だれ知恵才覚、算用たけて、わる銀をつかまず。又、油断ハ煙ノ如シともいつている。ほんの隙間から忍び込んでくるものだという。そして、一旦地道な商いの道に踏み込んだら、たとえ日銭が薄く

ても堅実な道を歩むように心がけよ、と繰り返して商人たちにいい聞かせている。他からの旨い話には目もくれないなど忠告を重ねている。たとえば、米、大豆、小豆等の相場高い、見込み高いには絶対に乗るなという。たしかに、これらの高いは才

覚の振るいどころかもしれないが十分の九は危険が伴い、永続的な店の繁栄は望み難いという。商人精神には二種があり、自らに課す受身三要素と外に向って發揮する能動（行動・攻撃）三要素があるとしている。受身三要素は「忍耐」「勤勉」「節約」。能動三要素は「算用」「才覚」「始末」。この六つの要素が自らにそなわった場合に、ようやく商人道の入口に立ったといわれた。どれひとつとして欠けてはいけないのだ。「節約」と「始末」は似ているようで違うのである。節約はセーブであり、始末はサーカムスタンスである。現代の経営者はこれを混同して用いているが、江戸時代ではすでにきつちりと区分していたことになる。節約は無

作家 藤本 義一

西垣さんのギター演奏に触発され、オクソンさんの料理づくりへの冒険心に共鳴させられたままペンを走らせました。西垣さんのギター演奏のことを意識の中に囲っておきまして、いつか邂逅できればと思っています。オクソンのオリジナル料理への挑戦にご期待申し上げます。先日のお礼まで。

海洋堂 宮脇

Steak & Wine

オクソン

☎ (06)211-9898

営業時間 ランチ 11:30~14:00
ディナー 17:00~23:00

定休日 日曜、祭日

発行所 「大阪市中央区西心斎橋 2丁目3-9」

編集責任者 尾形 貴志